

# 実績報告書

届出者	住所	大阪市淀川区西中島3丁目23番9号 中里第2ビル8階	氏名	株式会社ビーバーレコード 代表取締役 春田 幸裕
特定事業者の主たる業種		78洗濯・理容・美容・浴場業		
該当する特定事業者の要件		レ	大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第1号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第2号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第3号イ又はロに該当する者	
事業の概要		温浴事業を主として、リラクゼーション事業、飲食・レストラン事業、アミューズメント事業、カラオケ事業などを行っております。		

◎ 温室効果ガスの削減目標の達成状況

(1) 計画期間	
平成 28 年 4 月 1 日～	平成 31 年 3 月 31 日 (3年間)

(2) 前年度における温室効果ガス総排出量

区分	基準年度( 27 )年度	前年度( 28 )年度
温室効果ガス総排出量	9,369 t-CO <sub>2</sub>	9,093 t-CO <sub>2</sub>
温室効果ガス総排出量(平準化補正後)	9,934 t-CO <sub>2</sub>	9,561 t-CO <sub>2</sub>
植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量	0 t-CO <sub>2</sub>	

(3) 温室効果ガスの削減目標の達成状況

区分		削減目標 (30 年度)	第1年度 (28 年度)	第2年度 (0 年度)	第3年度 (0 年度)
選択	削減率(排出量ベース)	0 %	0 %	0 %	0 %
	レ	3 %	3.9 %	0 %	0 %
削減率(平準化補正ベース)		3 %	4.7 %	0 %	0 %
吸収量による削減率		0 %	0 %	0 %	0 %

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容(目標削減率(原単位ベース)を選択した場合のみ記入)

温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値 (延床面積)	
(温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法)	
<p>温室効果ガス排出量は延床面積に影響することから、本計画書では、延床面積を母数に排出原単位を設定し、目標年度である平成30年度において、大阪府内における温室効果ガスを原単位ベースで3%削減する目標をかかげるとともに、総排出量についても削減に努めていきます。</p>	

(4) 温室効果ガスの削減状況についての見解(計画の最終年度に目標が達成できなかった場合、その理)

<p>熱源機の効率的な運転管理(管理基準の遵守)のおかげでエネルギー使用量が少し減りました。また、買電をCO2排出係数が低い電力会社に一部変えたことにより削減できました。</p>	
-------------------------------------------------------------------------------------------	--

---

◎ 温室効果ガスの排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化のための対策

(1) 推進体制

省エネルギー推進委員会により、省エネ活動を推進・継続させ、結果の検証と継続的改善を行います。

---

# 実績報告書

届出者	住所	東京都港区港南1丁目2番70号 品川シーズンテラス	氏名	日立金属株式会社 代表執行役執行役社長 平木明敏
特定事業者の主たる業種		29電気機械器具製造業		
該当する特定事業者の要件		レ	大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第1号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第2号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第3号イ又はロに該当する者	
事業の概要		マグネット及び材料の研究開発、電子部品の製造・開発		

◎ 温室効果ガスの削減目標の達成状況

(1) 計画期間	
平成 28 年 4 月 1 日～	平成 31 年 3 月 31 日 (3年間)

(2) 前年度における温室効果ガス総排出量

区分	基準年度( 27 )年度	前年度( 28 )年度
温室効果ガス総排出量	8,121 t-CO <sub>2</sub>	7,627 t-CO <sub>2</sub>
温室効果ガス総排出量(平準化補正後)	8,965 t-CO <sub>2</sub>	8,445 t-CO <sub>2</sub>
植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量	0 t-CO <sub>2</sub>	

(3) 温室効果ガスの削減目標の達成状況

区分		削減目標 (30 年度)	第1年度 (28 年度)	第2年度 (0 年度)	第3年度 (0 年度)
選択	レ	削減率(排出量ベース) 0%	0%	0%	0%
	レ	削減率(原単位ベース) 3%	-0.4%	0%	0%
削減率(平準化補正ベース)		5%	-0.7%	0%	0%
吸収量による削減率		0%	0%	0%	0%

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容(目標削減率(原単位ベース)を選択した場合のみ記入)

温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値 (生産金額)				
(温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法)				
エネルギー原単位削減率(原油換算、平成27年度対比) :				
削減目標	第1年度	第2年度	第3年度	
30年度	28年度	29年度	30年度	
3%	1.0%	1.0%	1.0%	

(4) 温室効果ガスの削減状況についての見解(計画の最終年度に目標が達成できなかった場合、その理

<p>温室効果ガスの排出量は6%減っているが、生産金額低下によるもので、原単位としては未達であった。</p> <p>28年度の主な施策は下記。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アモルファス変圧器に更新</li> </ul>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

---

◎ 温室効果ガスの排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化のための対策

(1) 推進体制

環境マネジメントシステムに準拠し対応を図ると共に、毎月のPM会議でメンテナンス面と生産技術の両面から提案できる会議体とし改善に関わる検討等をしていく。

---

# 実績報告書

届出者	住所	東京都新宿区若松町33番8号	氏名	株式会社ヒューテクノオリン 代表取締役社長 綾 宏将
特定事業者の主たる業種		47倉庫業		
該当する特定事業者の要件		レ	大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第1号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第2号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第3号イ又はロに該当する者	
事業の概要		冷凍・冷蔵食材の保管配送事業		

◎ 温室効果ガスの削減目標の達成状況

(1) 計画期間	
平成 28 年 4 月 1 日～	平成 31 年 3 月 31 日 (3年間)

(2) 前年度における温室効果ガス総排出量

区分	基準年度( 27 )年度	前年度( 28 )年度
温室効果ガス総排出量	3,340 t-CO <sub>2</sub>	3,338 t-CO <sub>2</sub>
温室効果ガス総排出量(平準化補正後)	3,546 t-CO <sub>2</sub>	3,552 t-CO <sub>2</sub>
植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量	0 t-CO <sub>2</sub>	

(3) 温室効果ガスの削減目標の達成状況

区分		削減目標 (30 年度)	第1年度 (28 年度)	第2年度 (29 年度)	第3年度 (30 年度)
選択	レ	0 %	0 %	0 %	0 %
	レ	3 %	0.1 %	0 %	0 %
削減率(平準化補正ベース)		0 %	-0.2 %	0 %	0 %
吸収量による削減率		0 %	0 %	0 %	0 %

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容(目標削減率(原単位ベース)を選択した場合のみ記入)

温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値 (延床面積)	
(温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法)	

(4) 温室効果ガスの削減状況についての見解(計画の最終年度に目標が達成できなかった場合、その理)

<p>エネルギー使用量のうち冷却設備の電力使用量が過半数以上を占めており、平成28年度は稼働時間が増えたため、電力使用量が増加し、基準年度比0.1%削減とほぼ横ばいの結果となった。 引き続き節電対策に継続して取り組み、目標の達成に努めます。</p>	
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

---

◎ 温室効果ガスの排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化のための対策

(1) 推進体制

朝礼や安全衛生委員会の場を利用して、節電意識強化のための呼びかけを実施しました。  
今後も節電の状況把握と情報の共有化を図り、電気の需要の平準化対策も意識して省エネ対策、  
設備改善に努めます。

---